

大田区商店街プレミアム付地域商品券及びデジタル商品券の発行について

1 目的

コロナ禍で落ち込んでいる消費を喚起するため、昨年度の大田区商店街プレミアム付地域商品券(紙)を再度実施するとともに新たにプレミアム付デジタル商品券を発行する。(デジタル商品券は、東京都生活応援事業補助金を活用)

2 概要

7月以降、商店会が紙の地域商品券を、秋以降、区がデジタル商品券を発行し販売する。詳細は、大田区報7月1日号、大田区ホームページ及び大田区商店街ナビ「おーたふる」等で周知する。

	紙商品券	デジタル商品券
発行主体	各商店会(補助率4分の3)	区
プレミアム率	上限25%	30%(都補助上限)
発行規模 *総額 最大約25億円	最大 約5億円	最大 約19億5,000万円
発行時期	7~12月末(予定)	秋~2月末(予定)

3 プレミアム付地域商品券(紙商品券)について

- (1) 商店会の主体性を尊重し、発行額、発行枚数、発行時期等は、一定の条件下において各商店会が決定する。
- (2) 昨年度同様に、近隣商店会同士の共催による申請、商店街区外の近隣店舗や非会員店舗の参加を推奨する。
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策(3密防止)として、発売日における行列等を回避するため、先着順ではなく抽選による販売を徹底する。

4 デジタル商品券について

今後、業者選定を行い、仕様の詳細、発行時期等を確定する。

キャッシュレス決済の普及、新たな生活様式への対応を図りながら、多くの店舗の参加を目指す。

【参考】令和2年度大田区商店街プレミアム付地域商品券事業 実施結果

交付数：38事業 (大森12、調布10、蒲田16)

59商店会 (大森24、調布18、蒲田17)

発行総数：66,300冊

発行総額：426,900千円 補助総額：148,936千円(交付決定額)